

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

福祉関連に携わってきて、一番に感じたことは、高齢者や、障がいがある方が、段差やトイレ等に
気にせず、気軽に買い物や、社会参加が出来る場所が極端に少ない事と、関連する方々以外では、
福祉に関する関心が薄い様に感じました。

個人で何か出来ることはないか、もっと沢山の方々に理解して貰えないかと思い、どなたでも
気軽に立ち寄れ、買い物などが出来る店を4年前に開店し活動を継続してきました。

今回法人を立ち上げようと思ったのは、地域コミュニティ創りと、支援活動を安定させ、協働して下さる
人や企業と共に、活動の強化をはかり、引き続き地域コミュニティの形成事業を継続し、またその活動の
種類を広げ、サステナブル社会への取り組み、その仕組み作りを皆様と拡大、共有したいと思ったからです。

2 申請に至るまでの経過

2020年9月開店時より継続している地域コミュニティの形成と振興

お客様に寄り添い、安心して買い物ができる店作りと、飲食以外にも、冷凍食品、駄菓子や野菜等
幅広い年齢層に合わせた品ぞろえ、バリアフリー化や各種イベントなどのほかにも、福祉関連からの
校外学習・買い物支援・休憩場所・トイレ休憩等、社協や施設関連等と共同し、居場所の提供や
食支援等、様々な困難を抱えた人々への支援活動を継続してきました。

2022年6月より継続している未来塾

未来塾では、苦手な科目の予習復習はもちろん、異年齢や、障がいをお持ちの方々と遊びを交え
共に学ぶことで「違い」の理解と、差別や偏見を軽減、インクルーシブな広い視野を持ち、約束や
社会の規則の意義を見出していきます。

生活発達理解や・発達支援の輪の中で、自分の特長を活かし、長所を伸ばすお手伝いをさせて
頂いております

今後、事業継承や、学習支援未来塾の継続も考えると、今まで以上に、子どもたち、保護者、
地域住民など不特定多数の方々を総合的に支援していけるよう、笑顔あふれる、インクルーシブな
街づくりに貢献できるNPO法人を立ち上げる事にしました。

等

2025年 1 月 8 日

(特定非営利活動法人わらしべの会)

設立代表者 内野 剛司